

2024年（令和 6 年）

1月号 No.216

社協だより

たてばやし

発行

社会福祉法人 館林市社会福祉協議会



ボランティア研修

11月23日に災害発生時に備え、災害ボランティア体験講座を開講いたしました。講師の方から災害時の基礎知識を学んだり、昼食では防災食を実際に試食しました。また災害ボランティアセンター設置訓練と題し、災害発生を想定してのボランティア体験を行い、子どもから大人まで多くの方と学ぶことができました。





館林市社会福祉協議会 会長 三田 正信

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかなうちに新春をお迎えのことと、心からお喜び申しあげます。

また、旧年中は本会活動に深いご理解とご支援、ご協力を賜りました。心より深く敬意と感謝を表する次第でございます。

令和5年を振りかえりますと、コロナ禍社会からの脱却を目指して各種の事業や行事が再開され、積み残された諸問題への対応が各種の団体や機関、関係者と連携し推進されました。

そのような中で館林市社協は、群馬県内において初の市民後見人を誕生させた功績や市民後見センターを設置するなど県内成年後見事業を牽引する優良活動社協として、実に23年ぶり2回目の全国社会福祉協議会表彰の栄に浴することが出来ました。併せて群馬県社会福祉協議会からは「支え合い協議体」による支部活動が高く評価され、第五支部（赤羽地区）と第九支部（渡瀬）が、高齢者の日常生活支援活動の外出・買物支援と地区防災計画による福祉避難の先進的事例として優良支部活動表彰を受賞いたしました。これらは共に、地域の区長、民生・児童委員など支部役員の皆様の一方ならぬ地域福祉活動への取り組みとご尽力の賜物で、この間の並々ならぬご労苦に感謝を申し上げる次第でございます。

過去3か年間のコロナ禍社会で私たちは、多くの人材とノウハウを失いました。団塊の世代が後期高齢年齢を迎える2025年を目前に、遅れがちな各種対策を見直し急ぎ効果的な事業を進めなければなりません。

本年4月1日からは「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」を実現するため「孤独孤立対策推進法」が新たに施行されることとなります。この法律は、言い換えるならこれまで館林市社協が8支部と協力して築きあげてきた「支え合い協議体」による地域での包括的ケアを、より一層強く推進しようとするもので「共生社会づくり」を後押しする法律と言うことができます。

今こそ、会議の場から一歩を踏み出し「自助、互助、共助」の考えを実践に移し、地域に住む一人ひとりが、地域の一員として果たすべき役割を担い、共生社会を実現しなければならぬと考えておりますので、引き続きご指導ご協力賜りますようお願い申し上げます。

結びに社協会員の皆様と社協支部、関係福祉団体のいやさかをご祈念申しあげ新年のあいさついたします。



館林市 市長 多田 善洋

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をご家族お揃いで健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より地域福祉活動の推進に格別なご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の取扱いが5類へと引き下げられて以来、数年ぶりの行事が数多く開催され、市内はかつてのにぎわいを取り戻しつつあります。

このような中、館林市は令和6年4月1日に市制施行70周年を迎えます。この記念すべき時を迎えられますのも、設立以来、地域社会の福祉向上のため、多様化する福祉ニーズに対応し続けてこられた社会福祉協議会のご尽力の賜物であります。

改めて感謝を申し上げるとともに、続く80周年90周年そして100周年を超え、引き続きのご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

結びに、社会福祉協議会の限らないご発展と、市民の皆様にとって、輝かしい一年になることを祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。





館林市議会 議長 権田 昌弘

明けましておめでとうございます。
年頭にあたり、館林市議会を代表いたしましたして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
社会福祉協議会におかれましては、常日頃より、地域福祉の向上のため、自立支援や地域づくりに積極的に取り組まれておりますことに、深く敬意と感謝を申しあげます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同様の5類へ引き下げられ、ウィズコロナへと本格移行いたしました。社会福祉協議会におかれましては4年ぶりに福祉まつりが開催されるなど、徐々にではありますが、人と人との触れ合いや笑顔が戻ってきたことに胸をなでおろしております。
今後市議会は、行政と連携し「地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち」の実現に向けて全力で取り組む所存でございますので、本年も皆様方の一層のご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、社会福祉協議会の益々のご発展と、今年一年が市民の皆様にとって健康で幸多き年となりますよう心よりお祈り申しあげまして、新年のあいさつとさせていただきます。



館林市福祉団体連絡協議会 会長 松澤 恒雄

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も昨年5月に第5類に移行され、経済活動も徐々に従前の状況に戻りつつあります。7月には4年ぶりの開催となった「館林まつり」のパレードに参加いたしました。皆さんのほの切れんばかりの笑顔が印象深く残っております。秋に予定されていた「ふれあいスポーツ大会」は、会場の都合で開催できませんでした。さて、高齢化社会が進み人生百年時代を迎え、ひとり暮らしや老老介護、障がい者のいる世帯が増加しています。

障がいのある人も普通に暮らし地域の一員として、ともに生きる社会、介護が必要になっても住み慣れた地域や住まいで、尊厳のある自立した生活を送ることができ、社会の実現をめざして、さらなる「友愛活動」に地域をあげて取り組んでまいりたいと思います。

各福祉団体会員のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。結びに館林市福祉団体連絡協議会にとりまして、今年が良い年でありますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。



館林市ボランティアサークル連絡協議会 会長 芦 沢 静子

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。また日頃より本会活動にご理解ご支援いただき感謝申し上げます。
さて「光陰矢のごとし」と言いますが、本会が発足し、昭和・平成・令和と40年の活動が継続されてきました。

人間関係がドライになってしまった現代社会の中で、活動を通じて、学び、育てられ、充足感や生きがいにつながる社会の実現に、更なる展開を図っていけたらと思います。

年度内には機関紙『ほほえみ』四十二号が発行される予定です。年一回の発行ですが、地域の大切なつながりとして皆様のお手元に届きます。『ほほえみ』から更にボランティアの輪が広がる事を期待しています。

今後関係機関・団体の皆様と連携し、新たな気持ちで努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



NPO法人連絡協議会 会長 高橋 弘明

謹んで新春をお祝い申し上げます。
皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス等の影響で新しい生活様式と変化させられ、ある意味今までの生活が壊れてしまった今日この頃です。これを元に戻す、また更によりよくするというのが事は並大抵のことである事ではありません。とすると人は安易で楽な方向に進んでしまいます。それをあえて抗う事をするのです。誰もが厳しい世の中です。そんな時に日本という国に住む人びとは肩を寄り添って、お互いを気遣い支え合いができる人々です。そんな私たちは世界に誇れる民なのです。まだまだ乗り越えなくてはならない壁があります。それでも親しい方たちと共に新年を迎え、改めて繋がり大切さを再認識することが出来たと思います。

令和6年は辰年ということもあり、天に昇る龍のように勢いのある年になりますようにと祈念致します。まだまだ不安な要素は山積みですが、館林市NPO連絡協議会一丸となって市民の皆様へ寄り添い支え合った市民活動に努め、この勢いを本物にしてまいります。

新しい年が、館林市と館林市に住む皆さんにとって素晴らしい年となることを祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年度 館林市社会福祉協議会会長表彰・感謝

館林市社協では毎年、地域福祉の向上または社協事業の遂行にあたり、尽力し功労のあった個人や団体を表彰しております。会場内はウイルス感染防止対策を徹底し、多くのかたの功労に対しての感謝をお伝えし、顕彰することができました。

【役員功労】

(敬称略)

市川 和代 (堀工町)	家富 進 (富士見町)
横山 益子 (赤生田本町)	林 宣雄 (日向町)

【高額寄付】

(敬称略)

両毛ヤクルト販売株式会社 (足利市)

【地域福祉功労】

(敬称略)

島田 美津江 (西本町)	石田 稔 (若宮町)	金子 一夫 (大島町)
野村 啓子 (緑町)	瀬山 みどり (松原)	澁澤 幸子 (青柳町)
箕輪 あや子 (つつじ町)	瀬山 恵子 (緑町)	原 賢二郎 (松原)
伊藤 博 (諏訪町)	中島 みさを (青柳町)	加藤 眞由美 (青柳町)
高瀬 由利子 (緑町)	原 雅美 (近藤町)	荒井 由美 (近藤町)
青山 京子 (日向町)		

【ボランティア功労】 (敬称略)

石井 希美子 (仲町)

【感謝状】

(敬称略)

田口 正夫 (尾曳町)	金子 伸男 (緑町)	川島 徹 (堀工町)
釜島 英子 (富士原町)	山崎 剛 (足次町)	齋藤 初江 (西美園町)
野村 陽子 (岡野町)	柳瀬 ふじ江 (美園町)	森田 恵美子 (加法師町)
横山 紀美子 (本町)	須山 幸雄 (瀬戸谷町)	佐々木 文子 (若宮町)
和田 典雄 (羽附町)	石田 衣映 (若宮町)	渡邊 弘行 (大島町)
菊地 泰子 (大谷町)	神田 廣 (近藤町)	青木 敬生 (赤生田町)
猪股 賢一 (苗木町)	金子 はつ (広内町)	飯塚 あやめ (西高根町)
真下 洋子 (坂下町)	今井 望 (新宿)	

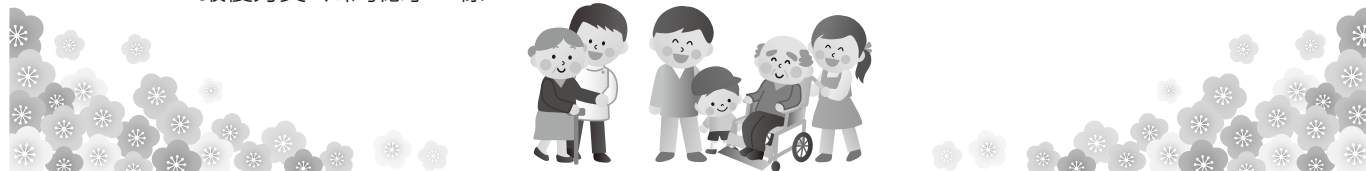
「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」

11月11日(いい日・いい日)は「介護の日」です。高齢化などにより介護が必要な方々が増加している一方、介護にまつわる課題は多様化しています。介護従事者だけでなく様々な人が改めて介護に関する知識や理解、認識を深め、身近なものとして捉えていただこうと、市内在住在勤者及び在学生を対象に介護川柳の募集を呼び掛けました。

761作品の応募があり、川柳作家 長孝次審査員による厳正な審査の結果、下記のとおり入選作品が決定し、館林市社会福祉協議会三田正信会長より、表彰状が授与されました。



最優秀賞 川島徳子 様



入選作品 		最優秀賞 デイの目を心まちする嫁の笑み 川島 徳子
		優秀賞(小学生の部) 支えよう国を支えた人たちを 美園小学校六年 飯島 瑠奈
		優秀賞(中学生の部) 見まもう介護する人される人 第一中学校一年 矢動丸 結月
		優秀賞(学生の部) 誤嚥をし咳こむ祖父の背をさする 館林高等看護学院二年 沼田 飛馬
		優秀賞(一般の部) デイ帰り笑顔で友に「はい、またね」 岡部 さか江
審査員 川柳作家 長 孝次		

全社協会長表彰を受賞しました

令和5年11月15日に浅草公会堂にて全国社会福祉大会が開催され、本会が全国社会福祉協議会会長表彰【社会福祉協議会優良活動表彰】を受賞しました。

平成30年度より館林市と共に推進してきた成年後見利用支援事業や法人後見事業の取り組みが評価されたもので、平成12年度以来2度目の受賞となります。

これからも、市民のみなさまが安心して暮らし続けられるまちづくりを目指してまいります。



総合福祉センター環境美化活動 ご協力ありがとうございました

苗木永寿クラブ（会長：阿部政夫）のみなさんが、11月から12月の3日間、総合福祉センター駐車場の除草・清掃活動をしていただきました。



館林市市民後見人養成講座 を開講しました！

令和5年10月14日、28日、11月11日、18日、12月9日の5日間にわたり、市民後見人養成講座が開催されました。成年後見制度の基礎や実務、関係制度など長時間かけて学び、無事6名の方が講座を修了いたしました。

市民後見人として活動できるよう、これからもフォローアップ講座などを通して学びを深めていきます。



赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました

市内スーパー9か所・災害フェスティバル・市民のつどいで街頭募金を実施し、たくさんの方のご協力いただきました。

ボーイスカウトのかたにご協力
いただきました





ペットボトルキャップ

合計 583.27kg

須永水道工事 須永均 (7.60kg)
 富士こども園 (52.05kg)
 小桑原町の皆様 (17.00kg)
 第一生命 館林中央オフィス (11.70kg)
 館林たぬきゲーム会 (3.40kg)
 アルテミラ製缶株式会社 (7.00kg)
 館林信用金庫 (4.12kg)
 多々良民児協 (4.20kg)
 分福公民館 (7.60kg)
 通いの場 野辺のオアシス (4.50kg)
 鈴木直子 (1.00kg)
 日興リカ館林工場 (4.00kg)
 すみれの里 (19.60kg)
 六郷第一民児協 (1.50kg)
 南幼稚園 (13.40kg)
 中部第二民児協 (16.25kg)
 第六小学校 (42.85kg)
 山本江莉 (10.40kg)
 中島清江 (2.60kg)
 館島會 (4.90kg)
 中里昌代 (3.90kg)
 苗木サロン (7.80kg)
 マルハン館林店 (40.00kg)
 児山光好 (19.10kg)
 池田美代子 (2.30kg)
 原工業株式会社 (6.80kg)
 赤羽民児協 (5.80kg)
 西高根町のみなさん (15.30kg)
 伊井優次 (1.20kg)
 東こども園 (2.80kg)
 鈴木直子 (0.80kg)
 高井雅江 (2.10kg)
 館林よさこいオリーブの会 (45.25kg)
 たたら夢市 (57.55kg)
 毛塚朝陽 (4.30kg)
 (株)館林うどん (7.10kg)
 ハッピー広内 (9.2kg)
 郷谷公民館 (54.4kg)
 館林ボランティアむぎの会 (10.2kg)
 分福公民館 (16.6kg)
 館林ちいき食堂ぶんぶく (1.8kg)
 ネットトヨタ高崎(株)館林あこうだ店 (3.3kg)
 赤羽公民館 (30.0kg)



マルハン館林店様



館林よさこいオリーブの会様

プルトップ

合計 23,617g

富士こども園 (10,025g)
 多々良民児協 (636g)
 分福公民館 (348g)
 通いの場 野辺のオアシス (890g)
 六郷第一民児協 (594g)
 築比地彰 (300g)
 中島清江 (1,308g)
 館島會 (850g)
 苗木サロン (294g)
 池田美代子 (220g)
 瀬戸谷町 (3,282g)
 西高根町のみなさん (350g)
 館林よさこいオリーブの会 (2,950g)
 青木透 (1,470g)
 赤羽公民館 (100g)

使用済み切手

合計 37g

●分福公民館 (37g)

寄付金

合計 106,832円

両毛ヤクルト販売株式会社 (寄附金 100,000 円)
 キッチンカーグループフーデリア (寄附金 6,832 円)



両毛ヤクルト販売
株式会社様

その他

●平井勝利 (故人) (リハビリパンツ・パッド等 20 箱、
 歩行補助器 1 器、介護食、他)
 ●株式会社ダイナム館林店 (食品雑貨 38 点)



株式会社
ダイナム館林店様

※ペットボトルキャップの回収を通じて世界の子どもたちにワクチンが贈られます。
 ペットボトルキャップ約 10kg でワクチン 1 個分となります。

※プルトップは 1,600kg で車イス 1 台と交換できます。

館林市ファミリー・サポート・センターの会員を募集しています!!

子育てのサポートを受けたい方「おねがい会員」とサポートを行いたい方「まかせて会員」として登録していただき、援助活動を行っています。

「おねがい会員」・・・随時登録できます。

「まかせて会員」・・・講習会の日程等をお知らせしますのでご連絡ください。
男性の会員さんには、送迎のサポートをお願いしています

- 利用経験やサポート経験がなくとも、ファミサポの会員さんとして、地域での子育て支援にかかわっていただけませんか？随時、交流会・勉強会・イベントのご連絡をしております。



【お問い合わせ】館林市ファミリー・サポート・センター（館林市社会福祉協議会）



支援センター「わくわくらんど」でのお預かりの様子です

ふれあいサービス会員 養成講座を開講します



ふれあいサービスは、高齢者・妊産婦・障害者などを対象として家事援助や外出時の付き添いなどをお手伝いする有償のボランティア活動です。

交通手段がなく買い物に行けない、産前産後で思うように家事ができない、子どもの世話が精いっぱい食事の準備ができないなど、困りごとを解決するために力を貸していただけるサービス会員を募集しています。ぜひ受講して下さい!!

日 時：令和6年2月9日（金）13:00～16:00

場 所：館林市総合福祉センター 3階 ふれあい大ホール

対象者：市内に在住し、受講終了後ふれあいサービス会員として活動可能な方

内 容：「住民参加型在宅福祉サービス（ふれあいサービス）について」

「妊産婦の心と身体の変化、産前・産後に必要な栄養について」

「整理整頓のワンポイント」

申込み：1月31日（水）までにお電話またはFAXにてお申込みください

問い合わせ：地域福祉課

手話フォローアップ研修

手話奉仕員養成講習会（入門・基礎編）を終了し、継続した学習により、技術向上を目指します。

期日：1月17日・24日・30日、2月7日・14日
いずれも水曜日／全5回

時 間：午後7時～9時

場 所：館林市総合福祉センター
（館林市苗木町 2452-1）

申し込み方法：

1月5日（金）～12日（金）
まで直接、又は電話、FAX
などにより、下記「市・町
の社会福祉協議会」事務所に

参加費
無料



館林市社会福祉協議会
TEL:75-7111

板倉町社会福祉協議会
TEL:82-3900
明和町社会福祉協議会
TEL:84-4013

読まれ、親しまれる広報誌を目指して わたしたちもがんばります

延山	山田	石川	鈴木	飯塚	小島	岩瀬	桑子	稲葉	小林	齋藤	齊藤
昇	申	初代	幸子	秀芳	早苗	安弘	博行	洋子	ユウ子	香	順子
(福祉団体)	(福祉団体)	(ボランティア団体)	(ボランティア団体)	(社協第九支部)	(社協第八支部)	(社協第七支部)	(社協第六支部)	(社協第五支部)	(社協第四支部)	(社協第三支部)	(社協館林支部)

広報委員

フードドライブにご協力ください。

余っている食料品や日用品の寄付をお願いいたします。いただいた物は生活にお困りの世帯などに配布いたします。

受付時間：随時行っております。
午前9時～午後4時

場 所：市総合福祉センター
（物によってはお引き取りできない物もあります。）



フードドライブ配布相談会開催!

令和6年2月7日（水）午前9時～午後4時
事前予約制で面談の後、配布いたします。

対象世帯：生活にお困りの世帯
（ひとり親世帯、高齢者世帯、失業中の方など）

予約期間：令和6年1月9日（火）～1月31日（水）
電話または来館にて予約できます。

【発行・問合せ】社会福祉法人館林市社会福祉協議会（□総務課 □地域福祉課 □介護事業課）

館林市苗木町2452-1（館林市総合福祉センター内）

【URL】<http://tshakyo.ec-net.jp/>

【TEL】0276-75-7111 【FAX】0276-75-8111 【E-mail】tshakyo1@siren.ocn.ne.jp